

3 課題曲

1. 課題曲に関する重要注意事項 必ずお読みください (全 3 ページ)

■ 全部門共通

- ①使用楽譜の版は問わない。
 ※ただし、ワルツ Op.69-1、Op.69-2、Op.70-1、Op.70-2 を選択する場合、パデレフスキ版を使用する際は **BIS でない方**を、ヘンレ版を使用する際は **Fontana 版**を選択することを推奨する。また、エキエル版を使用する際は、パデレフスキ版の BIS でない方、あるいはヘンレ版の Fontana 版と同じ繰り返しをすることを推奨する。
 ※ただし、一部の楽曲はエキエル版を選択することを推奨する（ソロアーティスト部門・ショパニスト各部門が該当。詳細は各部門の課題曲欄を参照すること）。
- ②すべて暗譜で演奏すること（ショパニスト S 部門を除く）。
- ③「任意の独奏曲」で複数曲を選択する場合、**上限は 3 曲**とする。なお、**課題曲コード 1 つで 1 曲とみなす**ので注意すること。
 ※「24 の前奏曲 Op.28」を選択する場合も上限は 3 曲なので気を付けること。
- ④各グループ (A,B,C) 内で複数曲演奏する際は、申込時に**演奏する順**で登録すること。
- ⑤「マズルカ」「24 の前奏曲」について：同じ作品番号内では、番号が若い順に演奏すること。
 「ソナタ」「コンチェルト」について：同じ作品番号内では、楽章が若い順に演奏すること。
 ※ただし、ショパニスト各部門においてはこの規定に従わなくてもよとする。
 例) 可 : Op.24-3 →Op.7-1 (マズルカ) / Op.35-1 楽章 →Op.35-4 楽章 (ソナタ)
 不可 : Op.24-3 →Op.24-1 (マズルカ) / Op.35-4 楽章 →Op.35-1 楽章 (ソナタ)
- ⑥課題曲ページに特別指定のある場合以外は、原則としてダ・カーポ以外の繰り返しは全て省略すること。
- ⑦コンクールの進行上、やむを得ず演奏を一部カットして審査する場合がある（状況によっては大幅なカット、あるいは登録した曲がすべて審査されない場合がある）が、カットの有無に関わらず、課題曲は通して演奏できるようにすること。カットが行われた場合も審査への影響はない。
- ⑧小学生などでオクターブが届かない場合は、省略・分散和音にして演奏しても構わない。
- ⑨各大会の申込時に一度登録した課題曲は変更できない。
- ⑩幼児部門では、ペダルの使用は認めない。足台の使用は可。
- ⑪オンライン審査のための動画撮影ルール・ガイドライン等は追って発表いたします。
- ⑫上記各項目の他、各部門に規定された演奏時間との著しい過不足、カット指定の無視（コンチェルト部門での伴奏を含む）、申請した曲順と異なる曲順での演奏、バッハの平均律を「プレリュード」から演奏した場合等、本開催要項の定めとの違反がある場合、減点・失格となる場合があるので十分に注意をすること。
- その他、課題曲に関しての「よくあるご質問」は、随時ウェブサイトへ掲載いたします。

■ 「アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ Op.22」について

規定時間に制約が有る場合、ポロネーズのみの演奏も可。その場合は必ず Allegro Molto より演奏を開始すること。申し込む際も、ポロネーズのみの課題曲コード【C104】を選択すること。

■ プロフェッショナル部門

第 27 回コンクールでは開催いたしません。

■コンチェルト I・AA・AB・B・C 部門、ショパニストコンチェルト A 部門

<p>コンチェルト I,AA,AB,B,C 部門 (全国大会)</p> <p>ショパニスト コンチェルト A 部門 (地区大会)</p>	<p>2 台ピアノでの審査となる。各自で伴奏者を手配すること。参加者自身で伴奏者を見つけることが困難な場合には、事務局にて伴奏者（東京近郊在住）を紹介することも可。ただし、リハーサルや撮影日時・会場の調整、謝礼の確認・支払等は参加者各自で行うこと（謝礼の目安はお知らせいたします）。</p> <p>* 紹介した伴奏者がお引き受け出来ない場合もございます。また、演奏（伴奏）の内容・相性等については保証いたしかねますので、ご了承の上お問い合わせください。</p>								
<p>コンチェルト全部門 アジア大会</p>	<p>弦楽四重奏による伴奏での審査となる（予定）。</p> <p>下記の日程のうち事務局が指定する時間・会場・内容にて一度リハーサルを実施します。詳細は全国大会の結果発表時に（ショパニストコンチェルト A 部門は、12 月末までに）お知らせします。</p> <table border="1" data-bbox="432 696 1377 1003"> <thead> <tr> <th>部門</th> <th>アジア大会リハーサル</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンチェルト I・AA・AB 部門</td> <td>1 月 10 日（土）</td> </tr> <tr> <td>ショパニストコンチェルト A 部門 コンチェルト B 部門</td> <td>1 月 12 日（月）</td> </tr> <tr> <td>コンチェルト C 部門</td> <td>1 月 14 日（水）</td> </tr> </tbody> </table> <p>* 複数日の記載がある場合、いずれかを事務局が指定します（参加者からの希望にはそえません）。</p> <p>* 日程が変更となる可能性もございます。予めご了承ください。</p> <p>* 弦楽四重奏の来日が不可能になるなどの理由により、アジア大会が開催できない場合には、開催日を大幅に延期、または開催中止とする場合もございます。アジア大会が開催中止となる場合には、全国大会（コンチェルト I・AA・AB・B・C 部門）が本年度ホール審査の最終審査となることを予めご了承ください。</p>	部門	アジア大会リハーサル	コンチェルト I・AA・AB 部門	1 月 10 日（土）	ショパニストコンチェルト A 部門 コンチェルト B 部門	1 月 12 日（月）	コンチェルト C 部門	1 月 14 日（水）
部門	アジア大会リハーサル								
コンチェルト I・AA・AB 部門	1 月 10 日（土）								
ショパニストコンチェルト A 部門 コンチェルト B 部門	1 月 12 日（月）								
コンチェルト C 部門	1 月 14 日（水）								

■カットの指定について

指示のある部門のみ、以下のカット指定を行うこと。また、指定された部分以外のカットは認めない。

<p>●ショパン：スケルツォ第 1 番 口短調 Op.20 ⇒第 1 括弧をカット。第 125～240 小節をカット</p>	
<p>●ショパン：スケルツォ第 2 番 変口短調 Op.31 ⇒第 133～264 小節をカット。第 366～467 小節をカット</p>	
<p>中学生・高校生・大学生部門 ソロアーティスト部門 ショパニスト A・B・S 部門</p>	<p>地区・全国・アジア大会・オンライン決勝大会すべてにおいて、カット有りて演奏すること。</p> <p>※申込の際、演奏分数は <u>カット後の分数</u> で計算すること。</p>
<p>コンチェルト AA・AB・B・C 部門</p>	<p>地区大会において、カット有りて演奏すること。</p> <p>※申込の際、演奏分数は <u>カット後の分数</u> で計算すること。</p>

<p>●ショパン：ピアノ協奏曲 第 1 番 ホ短調 Op.11 第 1 楽章（伴奏のみカット） ⇒前奏は第 130 小節までカット、第 131 小節より演奏 ⇒第 355 小節まで弾き、そして第 377 小節に飛ぶ ⇒第 486 小節の第 1 拍だけを弾き、続けて第 505 小節の第 2 拍に続ける ⇒第 671 小節の代わりに第 687 小節から演奏し終わる</p> <p>●ショパン：ピアノ協奏曲 第 1 番 ホ短調 Op.11 第 2 楽章（伴奏のみカット） ①前奏は第 6～10 小節をカット</p>	
<p>●ショパン：ピアノ協奏曲 第 2 番 ヘ短調 Op.21 第 1 楽章（伴奏のみカット） ⇒第 65 小節より演奏 ⇒第 181 小節第 1 拍を半拍弾き、カット ⇒第 197 小節第 1 拍裏拍から演奏 ⇒第 337 小節の代わりに第 347 小節から演奏し終わる</p>	
プロフェッショナル部門	上記の指定伴奏部分を、最終審査においてカットすること。
コンチェルト B・C 部門	上記の指定伴奏部分を、全国大会・アジア大会においてカットすること。
ショパニストコンチェルト A 部門	上記の指定伴奏部分を、地区大会・アジア大会においてカットすること。

<p>●ショパン：ピアノ協奏曲 第 1 番 ホ短調 Op.11 第 1 楽章（独奏版） ⇒前奏は第 130 小節までカット、第 131 小節より演奏 ⇒第 131 小節から第 355 小節まで弾き、そして第 377 小節に飛ぶ ⇒第 486 小節の第 1 拍だけを弾き、続けて第 505 小節の第 2 拍に続ける ⇒第 671 小節の第 1 拍だけを弾き 2 拍休符、続けて 688 小節から演奏し終わる。</p>	
<p>●ショパン：ピアノ協奏曲 第 2 番 ヘ短調 Op.21 第 1 楽章（独奏版） ⇒第 65 小節より演奏 ⇒第 181 小節第 1 拍を半拍弾き、カット ⇒第 197 小節第 1 拍裏拍から演奏 ⇒第 337 小節の第 1 拍だけを弾き、1 拍休符、続けて第 347 小節第 3 拍から演奏し終わる。</p>	
ショパニスト B 部門 (ピアノ独奏版を選択した場合)	上記の指定伴奏部分を、地区・全国・アジア・オンライン決勝大会すべてにおいて、カット有りで演奏すること。

<p>●ショパン：ピアノ協奏曲 第 1 番 ホ短調 Op.11 第 2 楽章（独奏版） ⇒前奏は第 6～10 小節をカット</p>	
ショパニスト A・B・S 部門 (ピアノ独奏版を選択した場合)	上記の指定伴奏部分を、地区・全国・アジア・オンライン決勝大会すべてにおいて、カット有りで演奏すること。

● グレッキ：若きショパン風ピアノ協奏曲 第 1 番（伴奏のみカット） ⇒第 17 小節から演奏	
● グレッキ：若きショパン風ピアノ協奏曲 第 2 番（伴奏のみカット） ⇒第 7 小節から演奏	
● グレッキ：古典風ピアノ協奏曲（伴奏のみカット） ⇒第 29 小節 2 拍目のアウフタクトから演奏	
● グレッキ：バロック風ピアノ協奏曲（伴奏のみカット） ⇒第 6 小節から演奏	
コンチェルト AB 部門	上記の指定伴奏部分を、全国大会においてカットすること。
ショパニストコンチェルト A 部門	上記の指定伴奏部分を、地区大会においてカットすること。